

各種表彰

政府は10月10日に第35回危険業務従事者叙勲受章者を、11月3日には秋の叙勲受章者をそれぞれ発表しました。また、11月11日に社会福祉功労厚生労働大臣表彰の発表がありましたので、併せて紹介します。

第35回危険業務従事者叙勲

【瑞宝双光章・防衛功労】

高橋 巳規夫^{みきお}さん＝南寄木＝



【事績】

昭和53年に陸上自衛隊に入隊し、35年6カ月にわたって勤務しました。第9師団司令部衛生班長、弘前駐屯地衛生科長、岩手駐屯地衛生運用班長などを歴任し、駐屯地の医療、健康管理の中枢を担うなど、衛生職種として隊の後方支援に尽力しました。

第35回危険業務従事者叙勲

【瑞宝双光章・防衛功労】

瀬川 正雄^{まさお}さん＝岡村＝



【事績】

昭和53年に陸上自衛隊に入隊し、35年6カ月にわたって勤務しました。第2陸曹教育隊教官、宮古地域事務所長などを歴任し、積極的に隊員の指導育成に当たったほか、岩手地方協力本部では自衛官募集に奔走するなど、国防基盤の向上に尽力しました。

秋の叙勲

【瑞宝単光章・消防功労】

松浦 征美^{まさみ}さん＝堀切＝



【事績】

昭和38年に旧西根町消防団に入団し、36年1カ月にわたって活動しました。平成3年6月からは同町消防団副分団長、6年1月からは分団長を歴任し、消防水利の確保や整備充実のため、用地確保に奔走するなど、予防消防に対する取り組みに積極的に尽力しました。

【社会福祉功労厚生労働大臣表彰】

立花 義弘^{よしひろ}さん＝畑1区＝



【事績】

平成10年から民生委員・児童委員として21年11カ月にわたって活動しました。安代地区民生委員児童委員協議会会長、市民生委員児童委員協議会会長などを歴任し、地域住民の良き相談相手となることに努め、適切な助言指導により要保護者の自立更生・児童の健全育成に尽力して地域の社会福祉推進に大きく貢献しました。